

第36回“北陸信越地区 素粒子論グループ合宿研究会”のご案内*

Final Circular

2008年5月21日

北陸合宿に参加申し込みをいただきありがとうございました。有意義な研究会となるよう皆様のご協力をお願いします。

日程 5月23日(金) — 25日(日)

場所 国立立山青少年自然の家 <http://tateyama.niye.go.jp/riyouannai/riyou.htm>
〒930-1407 富山県中新川郡立山町芦クラ寺字前谷1(クラは山へんに弁)
TEL : 076-481-1321 FAX : 076-481-1430

プログラム

3日間のプログラムは以下の通りです。事情により変更等もありえますので、会場でのアナウンスに御注意下さい。

	5/23(金)	5/24(土)	5/25(日)
7:00		起床	起床
8:30		朝食	朝食
9:00		講義 I b	清掃
10:30			講義 II b
12:00		研究発表(1)	研究発表(3)
13:30		研究発表(2)	研究発表(4)
15:00		昼食	昼食
16:00	準備	研究交流	
16:30	ポスター		
17:30	受付		
19:00	夕食	夕食	
20:30	講義 I a	講義 II a	
21:00	懇談会		
22:30	ポスター 懇親会	ポスター 懇親会	

(注意) 青少年自然の家に到着したら、車を駐車場に駐車してから、本館正面玄関に設置した受付で登録をすませてください。受付では招待講師の方を除き参加料(常勤職を有する者7500円、そうでない者6500円)を納めていただき、案内や名札などを受取り、講師の方と女性以外は部屋はくじで決めます。

講義 I 23日(金) 19:00–20:30, 24日(土) 8:30–10:30 (本館101)

細谷 裕 氏(大阪大学大学院理学研究科・教授)

「ゲージ・ヒッグス統合理論の基礎と現状」

LHCでのヒッグス粒子の発見を目前にして、対称性の自発的破れを引き起こし、ヒッグス粒子の起源と原理を与える理論としてゲージ・ヒッグス統合理論がある。高次元ゲージ理論の枠組みでどのように対称性の自発的破れが起こるか、現実の電弱理論に適用するにはどのようなモデルを作る必要があるか、具体的にどのような予言ができるか、今後の課題は何か、などを解説します。

講義 II [24日(土) 19:00–21:00, 25日(日) 9:00–10:30 (本館101)

野尻 美保子 氏(KEK・教授)

「LHCの物理」

今年からスタートする CERN の LHC 実験の概要、できる物理、特にヒッグスポソンや新物理学モデルの検証可能性等について、解りやすく解説していただきます。

研究発表 I 24日(土) 10:40–12:00 (本館101)

(1) 浅賀 岳彦 (新潟大・准教授)

Sterile neutrino dark-matter from inflation decay

(2) 尾田 欣也 (阪大院理・助教)

5次元ブラックホールによる4次元クォーク・グルオン流体の物理

研究発表 II 25日(日) 10:40–12:00 (本館101)

(3) 松本 重貴(富山大・准教授)

Decaying Gravitino Dark Matter

(4) 小林 玉青(金沢大・特任助教)

A Finite-Range Scaling Method – Application to the Long Range Ising Model

ポスター・セッション (本館101常設:飛び入り参加歓迎)

富田 洋 (金沢大・D3)

テンソル繰り込み群による2次元格子系の解析

宮下 和洋(金沢大・D3)

非摂動繰り込み群による chiral breaking scale の評価

石山 浩平(新潟大・D2)

Gauge theories on an S^1/Z_2 Orbifold Lattice

石森一(新潟大・D1)・清水勇介(新潟大・M2)

Neutrino Mass Matrix with S_4 Flavor Symmetry

懇談会 23日(金) 20:30–21:00 (本館101)

栗本 猛 (富山大・教授)

物理学会キャリアパス事業の現状と今後について

その他

研究交流（自由時間）(24 日午後)

ご自由に交流してください。周辺には各種散策コース、付近には、立山博物館、立山カルデラ砂防博物館、落差が日本有数の称名滝、立山黒部アルペンルートなど見どころ豊富です。ただし自動車が必要ですのでお誘い合わせのうえ、各自の責任で行動してください。

研究会報告 研究発表の各 speaker は以下まで簡単な報告を下記までお送り下さい。

〒 930-8555 富山市五福 3190 富山大学 理学部 物理学教室
兼村 晋哉 tel: 076-445-6584
mailto: kanemu@sci.u-toyama.ac.jp

北陸合宿は京大基研から補助をいただいています（研究会ナンバー：YITP-S-08-01）本合宿における議論から論文が派生した場合には、論文で基研へ謝辞するとともに、以下の URL に従って基研に報告してください。

<http://www.yukawa.kyoto-u.ac.jp/spires/ronbun/ronadd.html>

2008 年度北信越地区素粒子論グループ研究集会
参加者名簿 (2008 年 5 月 21 日現在)

所属	氏名	身分	食事						泊数	性別 f/m
			5/23	5/24		5/25				
			夕	朝	昼	夕	朝	昼		
阪大院理	細谷 裕	教授							2	m
KEK	野尻 美保子	教授	×	×	×				1	f
新潟大理	谷本 盛光	教授							2	m
新潟大理	中野 博章	准教授							2	m
新潟大理	浅賀 岳彦	准教授				×	×	×	1	m
新潟大自	越後 弥大	D2							2	m
新潟大自	石山 浩平	D2							2	m
新潟大自	石森 一	D1							2	m
新潟大自	松井 純一	D1							2	m
新潟大自	佐藤 雅尚	D1							2	m
新潟大自	石田 裕之	M2							2	m
新潟大自	松山 篤史	M2				×	×	×	2	m
新潟大自	清水 勇介	M2							2	m
新潟大自	永島 伸多郎	M1							2	m
新潟大自	角田 拓也	M1							2	m
新潟大自	森田 悠介	M1							2	m
新潟大自	嵯峨 浩太	M1							2	m
富山大工	角畠 浩	講師							2	m
富山大理	栗本 猛	教授							2	m
富山大理	兼村 晋哉	准教授							2	m
富山大理	松本 重貴	准教授							2	m
富山大理	向井 勇貴	D3							2	m
富山大理	栗田 裕士	M2							2	m
富山大理	柳生 慶	M2							2	m
富山大理	臼井 大	M1							2	m
富山大理	鍋島 偉宏	M1							2	m
富山大理	森瀬 徹	M1							2	m
富山商船高専	大竹 由紀子	講師							2	f

所属	氏名	身分	食事						泊数	性別 f/m
			5/23	5/24		5/25				
			夕	朝	昼	夕	朝	昼		
金沢大理	青木 健一	教授	×						2	m
金沢大理	久保 治輔	教授							2	m
金沢大理	出淵 卓	助教							2	m
金沢大理	小林 玉青	特任助教	×						2	f
金沢大理	土谷 暁人	D3							2	m
金沢大理	富田 洋	D3							2	m
金沢大理	中村 悟史	D3							2	m
金沢大理	長谷川 将康	D3							2	m
金沢大理	宮下 和洋	D3							2	m
金沢大理	井上 北斗	D2							2	m
金沢大理	東 宏樹	D2							2	m
金沢大理	鍋木 慶之	D1							2	m
金沢大理	川島 健治	D1							2	m
金沢大理	福岡 寛規	D1							2	m
金沢大理	藤井 康弘	D1							2	m
金沢大理	岩品 陽介	M2							2	m
金沢大理	藤間 崇	M2							2	m
金沢大理	佐藤 大輔	M2							2	m
金沢大理	田口 義樹	M1							2	m
金沢大理	寺岡 典朗	M1							2	m
金沢大	大黒 安広	ICT 教育推進室	×	×	×				1	m
金城大	木村 剛	助教	×						2	m
金城短大	矢澤建明	准教授	×					×	2	m
福井大工	橋本貴明	准教授							2	m
福井工専	下條雅史	准教授			×	×	×	×	1	m
阪大院理	尾田欣也	助教	×						2	m

注意!

講師並びにポスターセッションをする方へ：

- OHP、液晶プロジェクター、書画カメラ（普通紙をそのままデジカメを使って投影できる機器）が使用できます。どれを使われるか世話人までお知らせください。
- ポスターセッションは講義室（101）に常設します。テーブルはこちらで用意しますが、ポスターは作成の上持参願います。

参加者全員へ：

- 宿舎は最寄りの駅（富山地方鉄道立山線千垣駅）から約6 kmある高所にあります。やむを得ない理由で送迎を必要とする方は事前に世話人までお知らせください。
- 車は指定の駐車場に駐車してください。本館前の広場には置かないでください。また旅費計算の都合上、車の台数を把握する必要があるため、ドライバーは受付時にお知らせください。
- 館内は土足禁止です、靴は各自宿泊棟まで持って行ってください。スリッパはないので原則は裸足です。足の弱い人はスリッパ等をご持参ください。
- 入浴は18：30からです。ボイラーは21：30に止まりますが、湯が暖かい間は入れます。石鹸はあるそうですが、シャンプーはご持参ください。
- ドライヤーは持参しないでください。浴室にあるものをご使用ください。部屋で使うとブレーカーが落ちるそうです。
- 喫煙は本館内の指定スペースでのみ許されています。
- 宿泊室での飲食は禁止されています。また招待講師以外は基本的に相部屋ですので他人の迷惑にならないようマナーを守ってください。
- 持ち込んだもののゴミはすべて持ち帰りください。
- 貴重品は各自で管理願います。
- 最終日は講義の前に部屋を掃除の上、荷物や靴を玄関の定められた場所に移動させてください。

以上、ご協力よろしく申し上げます